

【そごう千葉店】

産官学連携による夏休みの環境イベント 「SDGsコトモノカレッジ」を開催

そごう千葉店では8月8日(火)～17日(木)に、夏休みのお子さまに向けたイベント「SDGsコトモノカレッジ」を開催しました。本年は千葉県誕生150周年記念であることから、「未来につなぐ！ちばの海」をテーマとし、4月に発表された「千葉の海ブランドデザイン」のPRをはじめ、「千葉県の海ごみ」「千葉県の持続可能な漁業」などをパネル展示でご紹介。また、地元の美術教室「たまあーと創作工房」による海にまつわるお絵描きや工作、千葉県立中央博物館による「海のいきものクイズ大会＆体験イベント」、千葉大学ISO学生委員会による「食農体験プログラム」、企業協力による「スマートフォン分解教室(KDDI)」「ガラスびんでスノードーム作り(東洋製罐グループ)」など多彩なワークショップを実施。その他にも環境省が推進する脱炭素社会の実現に向けた新しい国民運動「デコ活」のコーナーを特設するなど、楽しみながらSDGsを学んでいただける良い機会となりました。



- ㊤ 脱炭素アクションを考えよう(環境省脱炭素ライフスタイル推進室)
- ㊤ 親子でスマートフォン分解教室(KDDI株式会社)
- ㊤ ガラスびんでスノードームを作ろう(東洋製罐グループ)



- ㊤ 千葉の海ごみを考えよう(千葉県環境生活部循環型社会推進課)
- ㊤ 海のいきものクイズ大会(千葉県立中央博物館)
- ㊤ みんなで描く「美しいちばの海」(たまあーと創作工房)

この取り組みにより、国連で定めたSDGsの目標 4・17の達成に貢献します。

